



家族や地域の人たちと楽しいひとときを過ごしました

# 広報くま

特別養護老人ホーム折爪荘で、六月十二日、家族・地域住民ふれあい大運動会が行われ、約二百人が互いに助け合いながら楽しいひとときを過ごしました。この運動会は、入所者に家族や地域住民とのふれあいを通し「生きている」ことの素晴らしさを、確認してもらおうと開催しているものです。この日は、途中から雨になりましたが、食堂を会場に六つの種目が元氣に行われたほか、園児の踊りや九戸音頭が披露され、温かいふれあいの輪が広がりました。

平成3年  
7月号  
No. 400

発行・九戸村役場 編集・総務課  
〒028-65 TEL 0195-42-2111  
岩手県九戸郡九戸村大字伊保内第10地割11番地6

## ■今月の主な内容

- |                   |                      |
|-------------------|----------------------|
| 村議会議員特集……………②～⑤   | 8,300人の広場……………⑩～⑪    |
| 広報くのへ400号特集 ……⑥～⑨ | みんなでひらこうハマナスの里……………⑫ |
| 400年まつり……………⑫～⑬   | 健康づくり体験発表……………⑭      |
| むらの話題……………⑭～⑮     | お知らせ……………⑯～⑰         |



し〜んと静まりかえった中で慎重に行われた開票作業

## 九〇年代前半の

# 村政を担う村議が決まりました

二十一世紀に向けた九〇年代前半の村政を担う村議会議員の選挙が、六月十六日行われ、即日開票の結果、現職十二人、元議員一人、新人五人の合わせて十八人の当選が決まりました。

### 候補者20人の少数激戦選挙

任期満了に伴う村議会議員選挙は、六月十一日告示され、同日午後五時で立候補の届け出が締め切られました。

十八人の定員に対し現職十二人、元議員一人、新人七人の二十一人が立候補、前回の昭和六十二年

年と同じ少数激戦となりました。

投票日までの五日間は、基幹産業である農林業の振興、企業誘致、地域活性化対策などを訴える候補者の声、休みなしに聞こえていました。

### 投票率は91% 前回は下回る

投票は六月十六日、午前七時

から午後六時まで、村内十四の投票所で行われました。

当日の有権者数は、六千二百五十三人（男三千五十八人、女三千九百九十五人）、投票者数は五千七百八十八人（男二千六百八十九人、女三千九百九十九人）、投票率は九一・二八%（男八七・九三%、女九四・四九%）で、前回昭和六十二年の九一・九八%をわずかに下回りました。

投票率を投票所別に見てみると、第五投票所（荒谷集会所）が九六・二七%でトップ、次が第一投票所（宇堂口地区農村婦人の家）で九四・一〇%、三番目が第四投票所（山根集落センター）で九三・二〇%となっています。

### 開票の結果に悲喜こもごも

開票は、同日午後七時から伊保内小学校体育館で行われました。約三百人の参観人がじっと見守る中、慎重に開票作業が行われ、午後八時四十六分、東井勝選挙長が、選挙録を読み上げて当落が確定すると、参観人の中から悲喜こもごものどよめきが流れました。

当選者の内訳は、現職十二人、元議員一人、新人五人。

### ●新議員の紹介（敬称略）

## 村政を担う18人の顔ぶれ

記事中の数字は①最終学歴②職業③主な経歴④年齢⑤当選回数⑥抱負——となっています。掲載の順番は得票順です。

### 村議選の結果（定員18人、立候補20人）

当	4	2	6	平	中	徳	蔵	61	無	新
当	3	6	2	杉	村	勇	吉	52	無	現
当	3	4	1	小	野	寺	利	53	無	新
当	3	2	9	高	橋	啓	介	53	無	現
当	3	1	5	滝	谷	幸	三	58	無	新
当	3	1	4	関	口	福	次	68	無	現
当	3	1	3	渡	兼	敏	夫	63	無	現
当	2	9	3	橋	本	勝	太	41	無	共
当	2	9	0	白	梅	一	男	61	無	元
当	2	8	6	池	田	原	一	47	無	現
当	2	8	0	小	笠	原	一	62	無	現
当	2	7	2	古	館	徳	一	61	無	現
当	2	6	5	上	村	繁	蔵	49	無	無
当	2	6	1	山	本	修	弘	59	無	無
当	2	4	7	近	藤	福	治	53	無	無
当	2	3	8	上	山	七	郎	49	無	無
当	2	3	6	古	館	一	夫	43	無	無
当	2	3	0	西	山	和	夫	54	無	無
当	2	0	6	本	本	和	夫	43	無	無
当	1	9	0	山	本	勇	一	54	無	無

※案分票は切り捨て

# 村議会議員特集

 <p><b>小野寺利男</b> (長興寺下)</p> <p>①一戸高②農業③元九戸村体育協会副会長④五十三歳⑤初⑥農業振興と生活環境施設整備のために努力したい</p>	 <p><b>杉村勇吉</b> (平内)</p> <p>①県立農協講習所②無職③村野球協会会長④五十二歳⑤2⑥若者が定着できる環境づくりと後継者対策に取り組むたい</p>	 <p><b>平中徳蔵</b> (鹿島)</p> <p>①伊保内高小②木材業③村商工会理事④六十一歳⑤初⑥郷土の発展と明るく住みよい村づくりに全力をつくします</p>
 <p><b>関口福次郎</b> (荒谷)</p> <p>①伊保内青年学校②農林業③社団法人県緑友会長④六十八歳⑤3⑥農林・商工業の振興と生活環境の整備に努めます</p>	 <p><b>滝谷幸三</b> (細屋)</p> <p>①江刺家中②無職③細屋部落会長④五十八歳⑤初⑥農業の振興と福祉の充実など、村民の幸せのため一生懸命頑張ります</p>	 <p><b>高橋啓介</b> (南田)</p> <p>①県農試九戸分場②農業③元伊保内高PTA会長④五十三歳⑤3⑥「村の農業を守る事は村の自然を守ることだ」を信念に努力します</p>
 <p><b>白梅勝太郎</b> (田代)</p> <p>①江刺家高小②会社役員③元伊保内高校PTA会長④六十一歳⑤3⑥村発展のために、村民所得の向上に努めます</p>	 <p><b>橋本敏夫</b> (戸田下)</p> <p>①県立農業短期大学校②農業③日本共産党九戸村委員長④四十一歳⑤2⑥住民こそ主人公の公正な村政のため頑張ります</p>	 <p><b>渡 兼吉</b> (川向)</p> <p>①伊保内尋常小②農業③村森林組合理事④六十三歳⑤5⑥住民の声を村政に反映させるべく全力を尽します</p>
 <p><b>古舘 巖</b> (雪屋)</p> <p>①岩手農学校②農業③元九戸村農協組合長④六十一歳⑤7⑥九戸村が県北の農業・交通の中心地になるよう努力します</p>	 <p><b>小笠原 恕</b> (泥ノ木)</p> <p>①県立六原道場②農業③村監査委員④六十二歳⑤5⑥村の大幅補助で耕地の基盤整備を行い、大規模農家の育成に努力します</p>	 <p><b>池田一男</b> (丸木橋)</p> <p>①一戸高②農業③村消防団副団長④四十七歳⑤3⑥若者が定住できる生活環境と産業基盤の整備に努力します</p>
 <p><b>近藤修弘</b> (伊保内上)</p> <p>①日大②商業③村商工会専務理事④五十三歳⑤5⑥村民の知恵と汗の結集を図り、二十一世紀に向けての「村づくり」に努力</p>	 <p><b>山本繁蔵</b> (宇堂口)</p> <p>①宇堂口高小②農業③村農協理事④五十九歳⑤5⑥老人福祉の充実、生活環境の整備、企業誘致に全力をつくします</p>	 <p><b>上村徳一郎</b> (山根)</p> <p>①戸田中②農業③村農業委員④四十九歳⑤初⑥農業の振興を図り、明るく住みよい九戸村を目指して頑張ります</p>
 <p><b>西山 栄一</b> (平内)</p> <p>①盛岡農高②団体役員③村森林組合常務理事④五十四歳⑤6⑥郷土の活力ある発展のために全力を尽くします</p>	 <p><b>古舘七郎</b> (五枚橋)</p> <p>①名久井農高中退②農業③村体育協会副会長④四十三歳⑤3⑥学校教育の振興と福祉の充実。商工業の活性化に努力します</p>	 <p><b>上山福治</b> (伊保内上)</p> <p>①伊保内中②商業③元伊保内第一区体育振興会長④四十九歳⑤初⑥「村づくりは地域づくりと人づくりから」をモットーに努力</p>

議員のアンケート調査から

人材育成を行い産業を振興

六月十六日村議会議員選挙が行われ、九〇年代前半の村政を担う十八人の議員が決まりました。この新しい議員の方々がこれから四年間、どのような方針で村政に携わっていくかと考えているのかを知るために、今回アンケート調査を実施しました。このアンケートは、昨年の六月に全世帯を対象に行った、農村総合整備計画時のアンケート調査と同じものです。今月は、このアンケート調査の結果から村民と議員との間の考え方に隔たりにないのかどうか見ていきたいと思います。(回収率100%)



子供たちの元気な成長が村の宝に

議員全員が  
住環境評価

九戸村の住みごこちについては、「住みやすい」一七%、「どちらかといえば住みやすい」五〇%、「ふつう」三三%と、十八人全員が「ふつう」以上の評価をしています。村民調査と比べると「どちらかといえば住みやすい」が二九ポイントも高くなっており、村民よりも住みやすいところだと感じているようです。その理由を問うと「住みなれたところだから」が三四%でトップ、次いで「自然災害の危険が少ない」の二五%となっています。村民調査と同じく、住めば都的な消極的な感覚であるものの、自然環境や風土の良さも高く評価しているようです。

住みよさの条件を二つ挙げると、「公害が少なく、自然環境に恵まれていること」(二四%)と「近所の人間関係が良好なこと」(二五%)になります。恵まれた自然の中で快適な生活環境を望んでいるようで、村民調査の

アンケート調査の  
主な項目と回答べスト

村議会	村民
<ul style="list-style-type: none"> <li>●九戸村は住みよいですか</li> <li>①どちらかといえば住みよい(50)</li> <li>②ふつう(33)</li> <li>③住みよさの理由は</li> <li>①住みなれた所だから(34) ②自然災害の危険が少ない(25)</li> <li>●住みよさの条件は</li> <li>①公害がなく、自然環境に恵まれていること(24) ②近所の人間関係が良好なこと(15)</li> <li>●活力のある村だと思いますか</li> <li>①どちらとも言えない(33) ①あまりそう思わない(33)</li> <li>●自然環境の豊かな村だと思いますか</li> <li>①はそう思う(45) ②そう思う(33)</li> <li>●教育に熱心な村だと思いますか</li> <li>①はそう思う(50) ②そう思う(17)</li> <li>●スポーツやレクリエーションの盛んな村だと思いますか</li> <li>①どちらとも言えない(33) ②はそう思う(22)</li> <li>●社会施設、医療の充実した村だと思いますか</li> <li>①はそう思う(27) ②あまりそう思わない(22)</li> <li>●生活関連施設が整備された村だと思いますか</li> <li>①はそう思う(44) ②そう思う(17)</li> <li>●人情豊かな村だと思いますか</li> <li>①はそう思う(39) ②どちらとも言えない(22)</li> <li>●災害が少ない住みよい村ですか</li> <li>①はそう思う(44) ②そう思う(39)</li> <li>●のんびりした村ですか</li> <li>①そう思う(45) ②はそう思う(33)</li> <li>●交通事故や犯罪の少ない村ですか</li> <li>①はそう思う(55) ②そう思う(16)</li> <li>●生活道路の整備について</li> <li>①歩道の設置(33) ②道路側溝の整備(27)</li> <li>●集落内水路の改善の方法は</li> <li>①地域ぐるみの問題意識(39) ②家庭排水の処理について</li> <li>①公共下水道の整備(61) ②共同浄化施設を設置(16)</li> <li>●尿処理をどうしたいですか</li> <li>①公共下水道を整備し水洗トイレにしたい(44) ②今のままでよい(22)</li> <li>●生活環境施設整備の受益者負担について</li> <li>①負担があるならば整備が遅れてもやむを得ない(11)</li> <li>●今後どんな施設整備が必要ですか</li> <li>①集落内の道路の改良(20) ②汚水(下水)の処理施設(18)</li> <li>●地域の自然環境は守られていますか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ふつう(35) ②どちらかといえば住みよい(21)</li> <li>①住みなれた所だから(41) ②自然環境に恵まれている(20)</li> <li>①公害がなく、自然環境に恵まれていること(16) ②近所の人間関係が良好なこと(16)</li> <li>①どちらとも言えない(31) ②あまりそう思わない(21)</li> <li>①そう思う(34) ②はそう思う(26)</li> <li>①どちらとも言えない(31) ②はそう思う(22)</li> <li>①どちらとも言えない(29) ②はそう思う(20)</li> <li>①どちらとも言えない(22) ②あまりそう思わない(21)</li> <li>①はそう思う(25) ②どちらとも言えない(18)</li> <li>①どちらとも言えない(28) ②はそう思う(20)</li> <li>①そう思う(40) ②はそう思う(26)</li> <li>①そう思う(34) ②はそう思う(24)</li> <li>①はそう思う(28) ②どちらとも言えない(19)</li> <li>①歩道の設置(27) ②防犯灯・街路灯などの設置(23)</li> <li>①畜産・農業施設からの排水(30) ②地域ぐるみの問題意識(21)</li> <li>①公共下水道の整備(45) ②今のままでよい(39)</li> <li>①今のままでよい(41) ②公共下水道を整備し水洗トイレにしたい(28)</li> <li>①負担があっても整備すべき(38) ②わからない(20)</li> <li>①汚水(下水)の処理施設(11) ②集落内の道路の改良や舗装(10)</li> </ul>

結果とピッタリと一致します。

### 自然環境に恵まれた村

九戸村のイメージについては、プラスのイメージとして、「自然環境の豊かな村」七八%、「教育熱心な村」六七%、「道路や水道など生活関連施設が整備された村」六一%、「助け合いの精神や連帯感が強く人情豊かな村」五〇%、「災害が少ない住みよい村」八三%、「都市化の進んでいない、のんびりした村」七八%、「交通事故や犯罪の少ない村」七一%などが挙げられます。

逆に、マイナスのイメージには、「社会施設、医療の充実した村だとは思わない」三九%、「活力のある村だとは思わない」三九%などが挙げられます。このことから、九戸村は自然環境に恵まれ、災害の少ないのんびりした村であるものの、活力がなく社会施設や医療の不備な村だと感じているようです。ここにも、村民調査と同じ九戸村像が浮かんできます。

### 地域活動に積極的参加

生活環境施設の整備のための優先順位を見ると、生活道では

「歩道の設置」三三%、集落内排水では「地域ぐるみの問題意識」三九%、家庭排水は「公共下水道を整備」六一%、し尿処理は「公共下水を設備し、水洗トイレ」四四%となります。

生活をよりよくするために、今後、どんな施設整備が必要か、という問いには、「集落内の道路の改良や舗装」がもっとも多く二〇%、次いで「汚水（下水）の処理施設」一八%となっています。これもまた順位の逆転はあるものの、村民調査と同じ選択肢が選ばれています。

地域活動への参加状況については、「積極的に参加」が六一%にもなっていて、村民調査の三%に比べ、倍近い割合になっています。地域活動の中心となつて活躍している様子がかがえます。

### 人材育成が最大の課題

九戸村の将来を考え何に力を入れていくべきかについては、「人材の育成」二〇%、「農林業の振興」二六%、「工場の誘致を

行い、商工業を振興」一五%、「生産から販売までの一体的な一連産業の促進」九%、「美しい自然の保持と、生活環境の整備を

図る」九%などとなっています。人材の育成を行い各産業の振興を図ると共に、豊かな自然と生活環境の整備も必要であると考えているようです。

行政の各分野で力を入れていくべきだと思っているものを見ると、保健・医療の分野では「健康増進知識の普及」で一九%、福祉の分野では「年金の充実」、「老人医療や乳幼児医療の充実」、「老人福祉の充実」、「家庭奉仕や相談員の充実」でそれぞれ一七%、社会教育では「生涯学習の充実」の二五%などが一番に挙げられています。

農業振興については「野菜を主体とした農業の振興」三三%、「農産物の生産から販売までの一元化」二〇%などとなっています。生産して出荷するという従来の形から、一歩踏み出した経営が必要だと考えているようです。

林業振興については「林道網の整備」が二八%で一番多くなっています。生産基盤の整備が必要だと考えているようです。商工業については、「駐車場の整備」が二五%でもっとも多くなっています。

九戸村を好きですか、という問いに対して、十八人中十六人（八九%）が「はい」と答えています。

①守られている(39) ②失われている(27) ③失われているので守るべきである(27) ④失われているので守るべきではない(27) ⑤失われているので守るべきではない(27)

●地域活動に参加していますか  
①積極的に参加(61) ②仕事がないときは参加している(34) ③これから何に力を入れるべきか(20) ④農林業の振興(16)

●保健・医療の分野で力を入れてほしいものは  
①健康増進知識の普及(19) ②成人病検診の充実(17) ③寝たきり予防対策の推進(17) ④医療施設・設備の整備(17)

●福祉の分野で力を入れてほしいものは  
①老人医療や乳幼児医療の充実(17) ②老人福祉の充実(17) ③家庭奉仕員や相談員の充実(17) ④年金の充実(17)

●社会教育の分野で力を入れてほしいものは  
①生涯学習体制の充実(25) ②地域活動への援助(22) ③農業振興のための必要なものは  
①野菜を主体とした農業の振興(23) ②農産物の生産から販売までの一元化(20) ③林業振興のための必要なものは  
①林道網の整備(28) ②アカマツ優良材の生産地化の推進(19) ③商工業振興のための必要なものは  
①駐車場の整備(25) ②店舗の商業活性化を推進(25) ③核店舗を設置(17)

①失われているので守るべきである(30) ②失われているので守るべきではない(27) ③失われているので守るべきではない(27) ④失われているので守るべきではない(27)

①仕事がないときは参加している(42) ②積極的に参加している(31) ③これから何に力を入れるべきか(20) ④工場の誘致を行い、商工業の振興を図る(15) ⑤医療施設の充実を図る(11)

①健康増進知識の普及(15) ②休日・夜間あるいは救急医療対策(15)

①年金の充実(17) ②老人医療や乳幼児医療の充実(12)

①生涯学習の充実(17) ②地域活動への援助(15) ③農産物の生産から販売までの一元化(17) ④特産作物を主体とした農業振興(15) ⑤林道網の整備(14) ⑥造林などの森林施業の推進(14) ⑦駐車場の整備(21) ⑧価格サージス(11)

### 全体的な視野で村政を

す。村民調査の七五%より一四ポイントも多くなっています。議員の方々の郷土愛の高さを示していると思います。

こうして見てくると類似点だけしかなくような気がしますが、やはりそれだけではありません。相違点らしきものもあります。

それは、下水道などの生活環境施設整備にかかる受益者負担の考え方です。議員の方々は「負担があっても整備すべきだ」が八九%もあるのに対して、村民

のほうは三九%しかありません。この違いはどこから生じるのでしょうか。

議員は村の発展や村民生活の向上など、個人レベルとは違つた全体的な視野から物事を見ていることと、この下水道施設が整備されることによって、自然環境や個人の生活もよくなるだろうという先見性を持っているからではないでしょうか。

議員の皆さんには、これから四年間村民の声を村政に反映させるとともに、先見性をもって村民の意識をリードする役割を果たしてほしいと思います。

素晴らしい広報をあなたへ

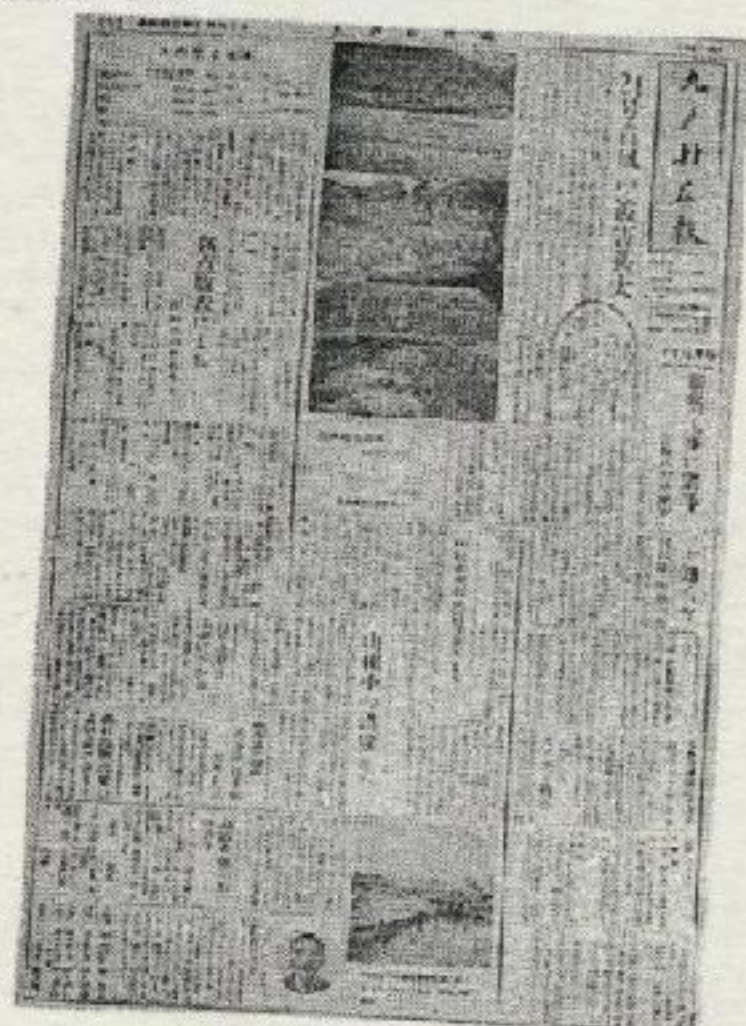


九戸村長  
伊保内 昭一

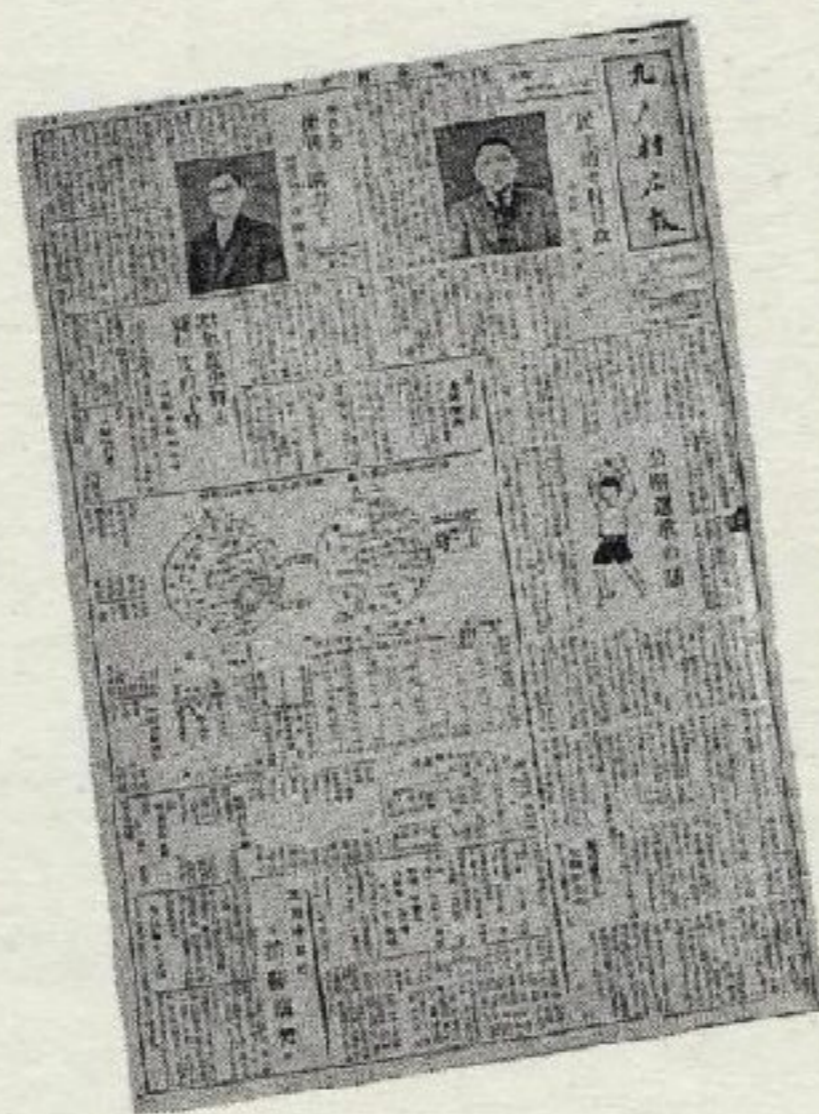
「村とみなさんの懸け橋に」をモットーに、毎月お届けしてきました「広報くのへ」が今号で四百号を迎えました。これを契機に、これまで以上に愛され親しまれる広報紙づくりに取り組んで参りますので、さらなる関心をお寄せくださると共に、村政へのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

33年4月に創刊された「広報くのへ」は今号で400号となりました。この記念号で、33年にわたる村広報紙の歴史と役割について考えてみました。

村の情報を伝えて33年  
**広報くのへが400号に！**



昭和33年の県広報コンク  
ールで3位入賞した33年  
10月号



昭和33年4月25日発行の  
「九戸村広報」創刊号。タ  
ブロイド判でした。

# 広報33年の歴史は村の歩んだ歴史

村とみなさんを結ぶパイプ役を果たしてきた九戸村の広報紙の歴史は、昭和三十三年四月二十五日発行の「九戸村広報」から始まります。

それは、戸田村、伊保内村、江刺家村が「豊かで住みよい村づくり」の希望に燃えて合併し、九戸村が誕生した昭和三十年四月から三年後のことです。以来三十三年と四カ月、ついに今月で四百号となりました。

広報紙の歴史は村行政の歩んできた歴史でもあります。茶褐色に変わった三十三年間、四百に及ぶ広報紙を見ると、一つ一つに村の歴史と村民の生活が刻まれているのが分かります。

「このたび、広報活動の重要性にかんがみ（中略）毎月一回発行、皆さまへお配りし、政治、経済、万般に属する報道をして、いわゆる民主的な村行政が行われることを念願するものであります。これがとりもなおさず九戸村の建設を成功のうちに、進ませることであることを確信します。（中略）九戸村広報を発行することになった意義も、ここにあるのです」

この文は、昭和三十三年四月二十五日に創刊された「九戸村広報」に掲載された、当時の佐々木忠三村長のあいさつの一部を抜粋したものです。まさに広報紙の指針となるべき言葉であると思います。

以来、多くの担当者が広報を手掛け、愛され親しまれる広報紙づくりに奮闘してきました。広報紙も生まれたときは、タブロイド判（縦三十八センチ、横二十七センチ）で二色だったものが、四十五年二月一日からは現在のB5判で八色になりました。そして六十三年五月一日からは二色刷りで十六センチと現在の広報紙の基本形ができました。また名称も創刊当時「九戸村広報」だったものが、三十九年五月一日の第七十四号から「広報くのへ」に変わっています。

このように広報紙も時代の変遷と村民のみなさんのニーズに合わせて、形を変えながらも「村民のみなさんと村政のかけ橋に」をモットーに、村政の動き、出来事、お知らせなどを、三十三年間お伝えしてきました。

## 広報紙ができるまで

### 企画・取材

取材先などで、「広報紙はどうやってつくるの」とよく聞かれます。そこで今回は、広報紙ができるまでを、順を追って紹介します。

まず最初は、村の事業や行事、みなさんからの情報を基に、何をどのように載せるか計画を立てます。

その後が取材です。各家庭や各種イベントに出向きインタビューや写真撮影な



目標は笑顔の写真

どを行います。

# 広報紙は村とみなさんのパイプ役

「九戸村広報」が39年5  
月号から現在の「広報  
くのへ」に



46年2月号からB5判  
8ページになりました



創刊号の内容を見てみると、三十三年度の予算が二千七百十六万円であったこと、戸田地区と江刺家地区に部落電話が架設されたこと、村消防団が日本消防協会から竿頭綬、知事から表彰旗が授与されたこと、などが掲載されています。また、三十四年一月号には、三十三年の村内の十大ニュースを募集したところ、村広報の発行が第一位に挙げられたことが載っています。村民の広報に寄せる期待の大きさを反映したものだと思います。

このように村民に期待されている広報紙には、どんな役割があるのでしょうか。現代社会では、世界や日本の情報が東京に集められた後、大量に地方に流されます。テレビを見たり、新聞を読んだりすることで、世界や日本の政治、経済、情勢などを手に取るように知ることができます。

そんな中で、意外と見失いがちなのが身の回りの情報や話題ではないでしょうか。「今、村で何を行おうとしているのか」「〇〇地区の〇〇さんは、こんなことに一生懸命に取り組んでいる」など、つい身近な出来事を知らないでしまることが多くあります。

確かに、世界などの情勢に疎くてもいいということではありませんが、自分たちの住んでいる地域のことにもとんちやくでいては、住みよい地域社会をつくることはできないと思います。

広報紙では、村づくりの方針、身近な出来事、失われていくふるさとの良さを、みなさんに知っていただき、ふるさとを愛する心をはぐくんでもらうことができれば、と思っています。

そのほか広報紙には、村の歴史を記録するという役割もあります。変わっていく街並みや暮らしぶりなど、今の姿をとらえておくことで、後の時代へ残す貴重な資料になると思います。

以上、広報紙の役割を一言で言うと「住み良い村づくりのための、行政と村民のパイプ役」と言うことになると思います。このパイプを少しでも太くしていこうと努力しています。広報紙は速報性ではテレビや新聞にはとてもかないません。そこで特集や地域性を大切にしています。決しておもしろくはないかも知れませんが、今後もみなさんに役立つ情報を提供していきたいと思っています。そして、広報紙をもとに村と村民のみなさんがキャッチボールを続け、住んでよかった、と感じる村づくりのお手伝いできればと思います。

## 広報紙ができるまで

### 編集・割り付け

取材した内容やお知らせする原稿を書きます。その後、写真や見出しの位置などを割り付け用紙に書き入れ、印刷会社に送ります。



締め切りに追われます

### 写植

印刷会社では、渡された原稿を基に、写真植字の機械で文字を印字します。



1日4ページ分  
うちます

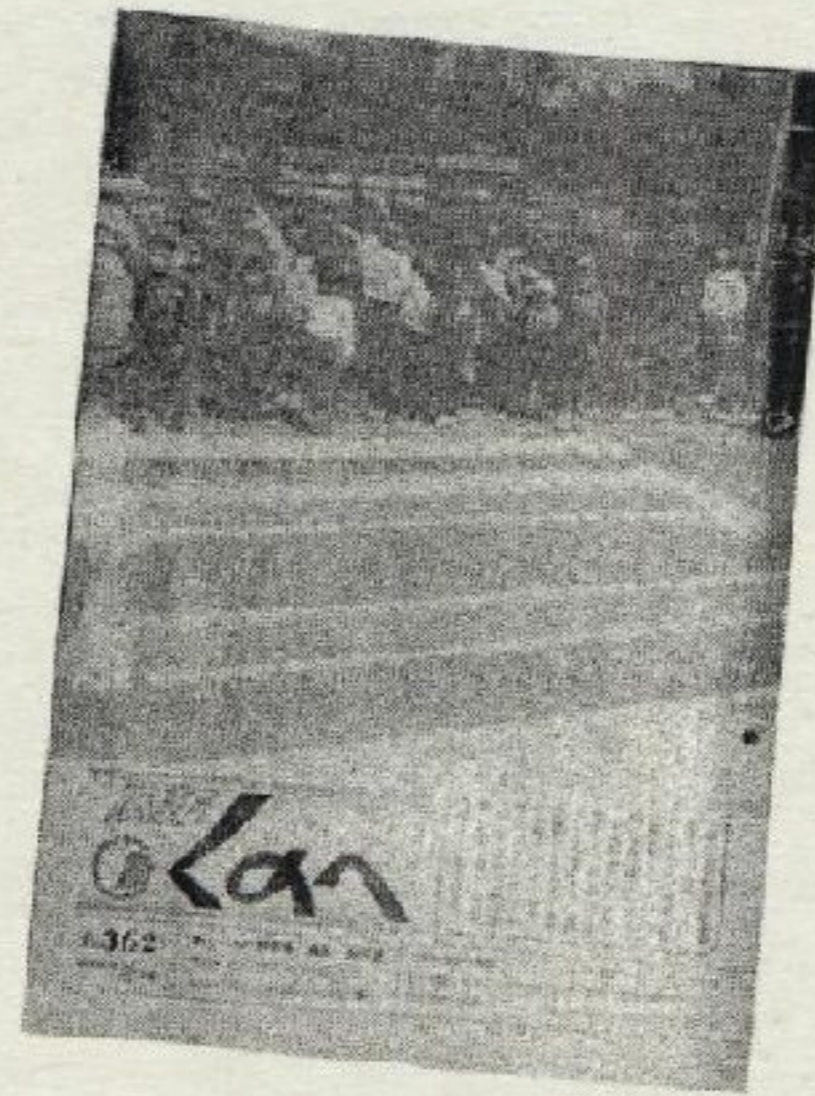
### 校正

印刷会社からできあがっ





平成2年10月号が2年度  
県の広報コンクールで奨  
励賞に



63年5月号から2色刷り  
16ページと現在の広報紙  
の基本形ができました

# そのとき九戸村が心のふるさと

広報紙は、村から村民のみなさんに送る月に一度の「お便り」です。お知らせしなければならぬことは、最大漏らさずに記載しようと心がけています。しかし、それだけでは不十分です。単に必要なものだけをただ雑然と書きならべるだけでは、無味乾燥な読んでもらうことをあきらめたものと言わざるをえません。読んでもらえなければ毎月発行し、配布する意味を失います。

そこで、担当者はいろいろ考えて、できるだけ多くの人たちに手に取っていただき読んでもらえるような広報紙を作ろうと努力しています。現代人は活字による文字と文章は読みたがらず、物事を映像で視覚的にとらえて理解しようとする傾向があるとされていることから、できるだけ写真を多く入れたたり、紙面を色刷りしたりしています。

それにもかかわらず、広報紙はすべての村民に気に入られ読まれているとは、残念ながら言えません。ここに広報紙のむずかしさがあると思います。広報紙の読み手は多数です。いろいろな好みを持ち、さまざまなことに関心をもつ不特定多数の人たちです。老若男女八千人すべての村民に気に入られる紙面を作ることにはむずかしいと思います。

したがって、民主主義の原理ということではないのですが、最大多数の最大の満足を得られるようつくりしかありません。そのためには読み手であるみなさんの側からの意見が必要です。行政側の主観的な判断ばかりでやっている、偏った編集になることも十分考えられます。そうならないように絶えず、あなたの意見を寄せていただきたいと思えます。私たちは、みなさんと一体となつて、親しみやすく、読みやすい広報紙を作りたいと、いつも考えています。

行政とみなさん、そして村民同士の相互理解が深まれば、村はさらに明るく、豊かで、住みやすい場所になるはずで、そうなるのは、九戸村という単なる地域を意味する「場所」が「ふるさと」と呼ぶにふさわしい心温かいものになると思えます。広報紙はそんな「ふるさと九戸村」をつくっていくための、一つの有力な手段になると思えます。

今後も「広報くのへ」は、みなさんに愛され、行政と村民のみなさんを結ぶ手足となり、素晴らしい村づくりが行われていくことを願い作られていくと思えます。それを実現するには、行政とあなたのキャッチボールが必要です。あなたの意見が広報紙や村づくりにも生かされます。あなたの声をお寄せください。

## 広報紙ができるまで

た原稿に、間違いはないか、チェックします。これが神経を使います。

### 製版・印刷

校正が終わった原稿は写真や色の濃淡などの指定に基づき、何枚も版が組み合わされて、印刷用のフィルム撮りをします。

この刷版を印刷機械にセットして印刷開始。



印刷に1回かかります

### あなたのお手元に

印刷、裁断された広報紙は、役場に納品され、チェックされます。その後、行政区ごとに袋詰めされ、役場職員の手で三十二行政区の連絡員に手渡され、あなたの手届けられます。

# 頑 張 れ

## 当時を思い出し感無量



野里庄司さん  
(伊保内下・66歳)

九戸村広報が本号で四百号と聞き、当時を思い出して感無量です。この広報は昭和三十三年四月生まれで、第一号から七十二号まで手にかけてたもので、村内のいろいろなこと、教育、文化、建設など、皆さんに分かりやすく広報してきたつもりです。三十三歳になったこの広報も、人生八十年時代を迎え、村の歴史をつづり皆さんに親しまれる広報になって欲しいものです。

村とみなさんのパイプ役。村民と村民の出会いの場。広報紙には、いろいろな役割がかせられていますが、「広報くのへ」が、みなさんにどう受けとめられているのか、これからどう進めていけばよいのか聞いてみました。

## 特色ある広報づくりを



高島イトさん  
(泥ノ木・37歳)

毎月、楽しみに読ませていただいている「広報くのへ」が四百号を迎えたことは、とても素晴らしいと思います。

この広報紙が、先例のない時代を生きる私たちにとっていい刺激剤、起爆剤となり、よりよい人生航路の舵とりとならんことを祈念します。最近特に印象深かったのは、昨年十月号です。これから、より九戸村らしい広報紙づくりに頑張ってください。

## 郷土愛持たせる企画を



中村吉明さん  
(南田・36歳)

毎月、届けられる広報紙。楽しく見えています。最近見て変わったと思うのは、「若いもの広場」で若い女性が大きくとりあげられていることです。村を明るく活気づかせる若い力を感じます。広報紙に特別不満といったことはありませんが、若者に郷土愛を持たせるような形で、村の歴史や偉大な人物を詳しく採り上げたらと思います。

# 広報紙

## 農業関係記事を載せて

月始めの発行日が来るのが、  
本当に楽しみです。一年分ずつ  
つづつてあります。

一応全部に目を通しますが、  
なかでも興味があるのは「村長



石川善作さん  
(道地・74歳)

の随想録」と「九戸村史編さん  
室」です。村長さんがいまど  
なことを考えているのか知りた  
いし、村の歴史は昔から好きで  
したから。

これからは、もっと農業関係  
の記事を載せて欲しいです。

## 古里がよみがえります



坂本入子さん  
(八戸市・長  
興寺上出身)

四百号おめでとうございます。  
いつも愛読しています。村外に  
住んでいる者から見た広報紙の  
感想を述べます。

内容も広く、村の動きが分か  
る記事、読みやすいです。それ  
に広報の紙質に暖かみがありま  
す。六月号の一面を見て、五月  
八日の楽しかったお祭りの思い  
出がよみがえりました。

私は交通関係の仕事です。皆さ  
んも交通ルールを守ってください。



泉田るみ子さん  
(長興寺下・19歳)

私にとって九戸村とは、いま  
で十数年生まれ育ってきた所  
ですが、まだ分からないこともた  
くさんあります。

## 広報を通して村を理解

広報には、村のいろいろなこ  
とが載っており、広報のおかげ  
で村を理解してきているのは、  
私だけではないはず。若い  
人たちに、もっと村を理解して  
もらうためにも広報は貴重です。  
これからも村の発展と共に、  
いつまでも発行してほしいです。

## 広報を届け続けて12年



村田三之丞さん  
(戸田上・66歳)

わたしが行政連絡員になって  
十二年、広報二百五十五号から  
各戸へ配付した記憶があります。  
現在の広報は印刷も見やすく  
写真が多く使われて記事も充実  
して親しみがあり次号が待たれ  
ます。村内の出来ごと、各種行  
事の予告、日常生活のアドバイ  
スなど多くのニュースが早く家  
庭に届くので大変助かります。  
これからもこよなく愛される  
広報くのへを届けてください。

# 九戸政実公没後 四のの年まつり

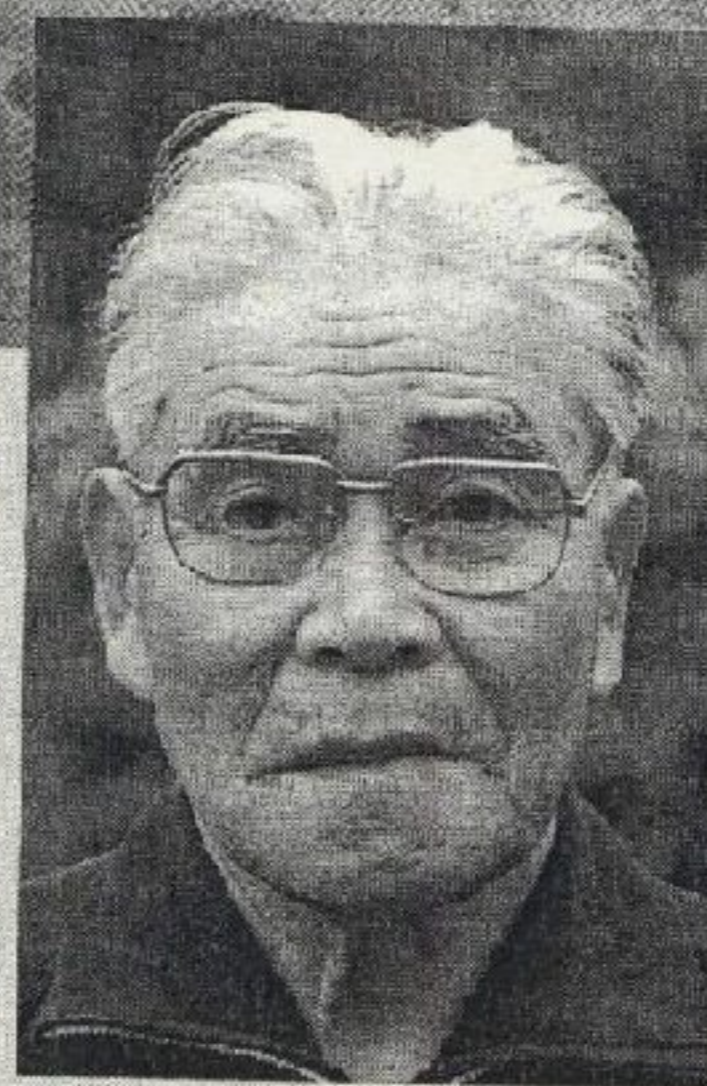
時代の嵐にただ一人立ち向った九戸政実公  
しかし、敵の謀略に武運つたなく敗れ去った  
そのときから400年、今、その生きざまが九戸  
村の民の心を一つにする。

送ります声援！



尾友元一さん  
(伊保内上・41歳)

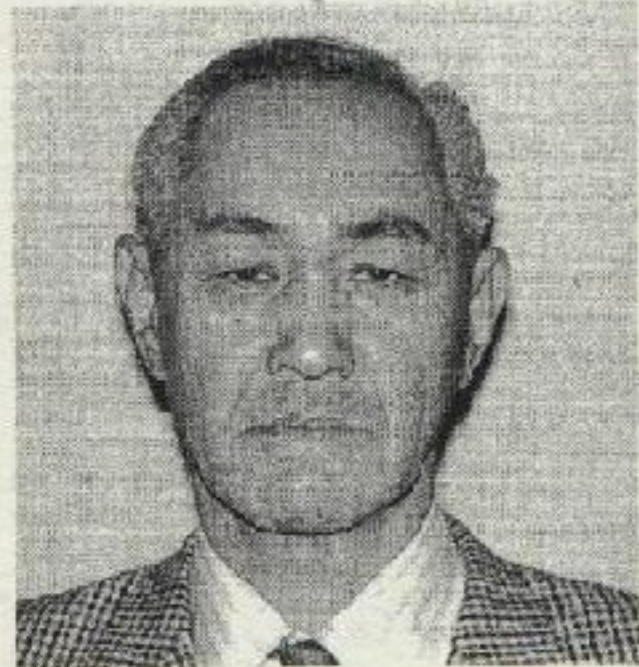
高校時代の下宿が九戸城跡の近くにあ  
ったことから、その当時から九戸政実  
に興味がありました。この村の英雄を村



稲森源右工門さん  
(長興寺上・78歳)

九戸政実公が亡くなられてから四百年  
という記念の年に、まつりが行われると聞  
いてうれしく思っています。私はこれを機  
会に敗れはしたけれども、偉大な武將だ  
った政実公を子供たちに知ってもらおう  
と、政実公が出陣する形をした木製の鉛  
筆立てを作り贈ることにしました。政実  
公を子子孫孫語り継いでほしいです。

## 村を活性化させる一大イベントに！



横井善十郎さん

(九戸政実公没後400年  
まつり実行委員長)

村の生んだ英雄、九戸政実公が没してちょうど今年が400年目にあたります。

戦国武将政実はずか5,000人の軍兵で、6万5000人の豊臣軍に一步も引かず、激しく抵抗しました。豊臣軍は自力での開城をあきらめ、謀略をもって政実を降伏させました。

この戦いが戦国時代最後の戦いといわれ、この後、豊臣秀吉が天下を統一し、日本の歴史は中世から近世へと大きく流れを変えていきます。

このように日本の歴史に大きなかわりを持った政実公生誕の地が、ここ九戸村です。

政実公は、自分の信念を貫き通す意志の強さと、強大な力にも屈しない勇気を持った武将だったといわれています。

このような偉大な人物がこの地にいたことを誇りに思い、この政実公没後400年まつりを、歴史と文化に根ざした村づくり、そして誇れる郷土建設のためのキッカケにしたいと考えています。

また、この歴史と政実公没後400年まつりを広く村外にも伝え、他に誇れる村、そして観光イベントにもしていきたいと思ひます。

この政実公没後400年まつりは、8月18日に行われますが、見どころは3つあります。

まず最初は武者行列です。政実公をはじめ10数人の武将が、刀隊、やり隊など総勢300人を従えて勇壮に行列を行います。

次が出陣式です。これは政実公が出陣の前に九戸神社に戦勝を祈願したという故事から、それを古式ゆかしく再現したものです。

最後が合戦です。鉄砲と喚声がとどろく中、総勢300人の軍兵が政実軍と豊臣軍に分かれ勇壮に戦うものです。

これまで村にはなかった大規模なイベントです。この記念事業を成功させ、村の活性化に結びつけたいと考えています。みなさんのご協力、ご支援をお願いします。



### 8月18日(日)の主な日程

- 9:30~10:30 武者行列  
(九戸神社~蒔田橋~八幡宮)
- 11:00~12:00 出陣式  
(伊保内小学校校庭)
- 12:30~13:30 合戦  
(伊保内小学校校庭)
- 14:40~15:30 政実遺跡探訪
- 15:30~17:00 政実を語る会  
(公民館)

私は歴史が好きですが、九戸政実という人は教科書にはでてきませんでした。でも先生が村の英雄ということで、教えてくれたので少しですが知っています。この九戸政実公没後四百年まつりを機会に、もっとこの人のことを知りたいと思ひます。八月十八日には、私もこのまつりに積極的に参加してみたいと思ひます。



佐藤未樹さん  
(伊保内小6年)

内外に広めていくためには今回の九戸政実公没後四百年まつりはとても有効だと思ひます。このまつりを成功させて、今後の村の一大イベントにしていてもらいたいと思ひます。

# 1

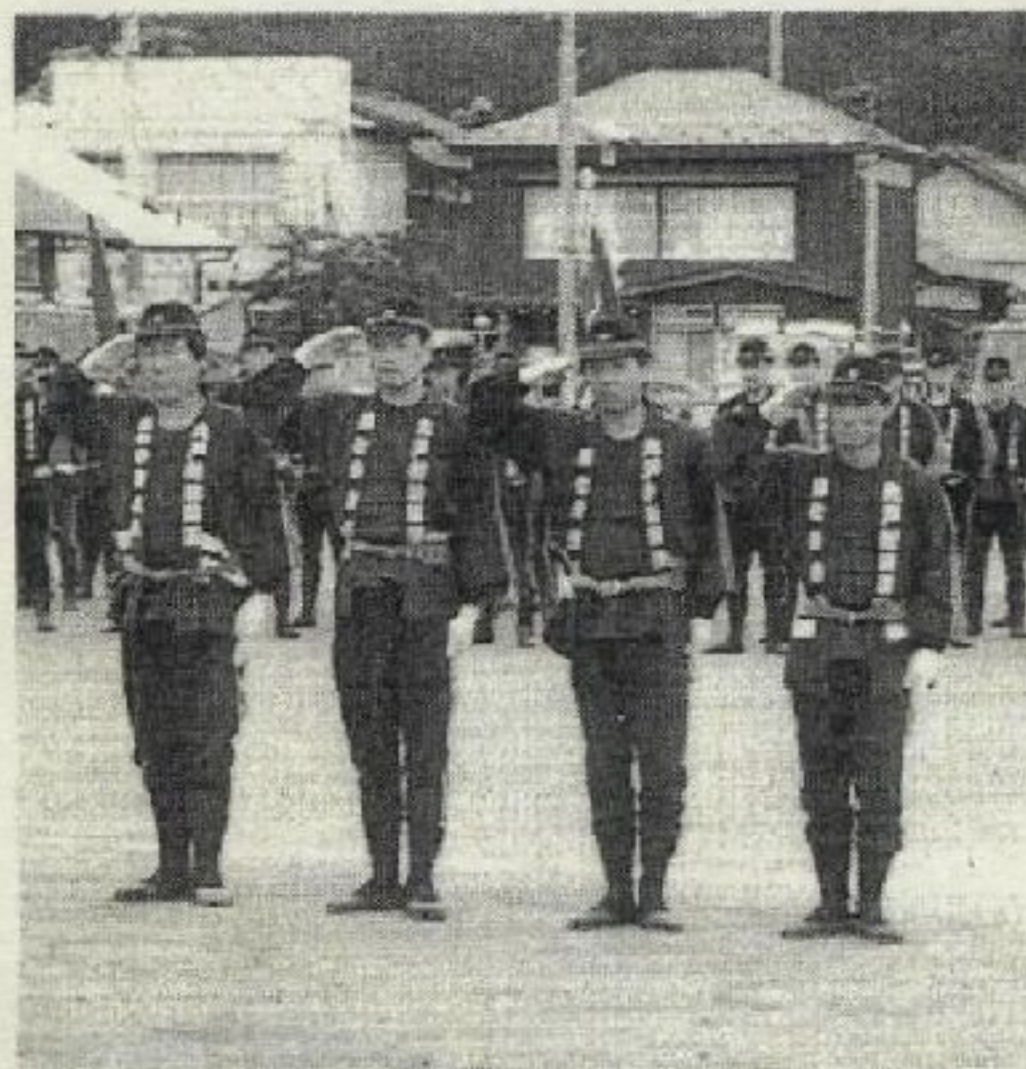
## ポンプ操法競技会で、優勝を飾ったのは4分団と7分団。



1回だけの本番に練習の成果をぶつけました



自動車ポンプで優勝した第4分団



小型ポンプで優勝した第7分団

村消防団(上山松男団長)の消防ポンプ操法競技会は、六月二十三日、伊保内小学校校庭で行われ、自動車ポンプの部に五チーム、小型ポンプの部に十チームが出場しました。各分団えり抜きの操作員たちは、これまで一生懸命に練習してきた、ホース延長操作の速さと正確さを競い合いました。

成績は次のとおりです。

▼自動車ポンプの部▲

①第四分団②第一分団③第二分団

▼小型ポンプの部▲

①第七分団②第十一分団③第十二分団

今回、優勝した第四分団と第七分団は、七月二十一日軽米町で行われる二戸支部大会に出場することになっています。

# 2

## 約2時間でゴミ袋192袋、クリーン行動日に331人がゴミ収集。



2時間頑張りました

村と村公衆衛生組合連合会(村田三之丞会長)では、六月一日を「クリーン九戸行動日」に設定し、村内各種団体から三百三十一人の参加を得て、国道340号線、県道、農免道路を重点に、空き缶やゴミを拾い集めました。

約二時間の間に、収集用のゴミ袋で百九十二袋、四ト積みトラック一台分集められました。参加した人は、「去年よりは少なくなったような気がする」と、感想を話していました。

# 3

## 村農村青年クラブが、教育施設に4千本の花の苗を配布。



丹精込めた花の苗をプレゼント

村農村青年クラブ(高倉清勝会長)は、六月一日「花いっぱい運動」を展開し、四月から丹精込めて育ててきたマリーゴールドやサルビアの花の苗四千本を、教育関係機関や折爪荘に贈りました。

花の苗の配布は、村を花でいっぱいにして、同クラブが行っているもので、十年以上も続けられています。これらの花は、早速花壇などに移植され、子供やお年寄りたちの心に安らぎと潤いをあたえていました。

択捉島での交通手段は、すべてワージックと呼ばれる四輪駆動のジープである。天寧の空港から紗那までこのジープで約四時間かかる。台地の上の軍飛行場を迂回して下ると目の前に海が広がる。単冠湾だ――。



北方四島を行く

真鍋繁樹著

評伝社

過去四度の中東戦争や今回の湾岸戦争をみて、ひしひしと感じさせられることがひとつある。それは、中東には一時的な平和は訪れるかもしれないが、平和はそう簡単に来ないということだ。



憎しみの大地

落合信彦著

小学館

紀州和歌の浦の雑賀衆には鉄砲の名手が多く、精兵ぞろえである。領袖の弟である亀吉は、訪ねてきた源次郎の話聞いて大明の沿岸に跳りようする大海賊の五峯のもとで働くことになる。



天翔ける倭寇

上・下

津本陽著

角川書店

板をなめるようにして世界一の版画を彫ったバゲモノ的天才。まばたきもしないで歌うブルースの女王のバゲモノ的美しさ。「十三湖は死んだ水溜まりだ」と自分まで死んでみせた作家。やはり津軽にはバゲモノがいる。



北のバゲ

池 敬著

青磁社

むらの話題

4

ミス三陸博の2人が、博覧会の魅力を笑顔で盛んにPR。



三陸博を笑顔でPR

三陸・海の博覧会のキャラバン隊は、六月十日、工藤知事の親書を携えて本村を訪れ、博覧会成功に向け協力をもとめました。  
この博覧会は、平成四年七月四日から九月十五日までの七十四日間にわたって「光る海、輝く未来」をテーマに、釜石市を主会場、宮古市と山田町を共催会場として開催されます。ミス三陸博の二人は「世界最大のアンモナイト化石群の標本が展示されますので、ぜひ見に来てください」と、盛んにPR。

5

明るい村づくりにと、街路灯5基が村に寄贈されました。



目録が伊保内村長に手渡されました

五月二十七日、東北電力㈱二戸営業所(幕田宗雄所長)と㈱ユアテック二戸営業所(新井良昌所長)の連名で、「明るく住みよい村づくりに役立ててください」と、街路灯五基が村に寄贈されました。  
今回の寄贈は、「東北電力のグループサービス旬間」明るいまちづくり運動の一環として行われたものです。街路灯五基は、防犯協会と村が協議して、適切な場所に設置される予定で、村の防犯に一役買うことになっています。

民俗歌舞団わらび座公演

「ブナがくれた笛」

○とき 7月13日(土)午後7時開演  
○ところ 勤労者体育センター  
入場券、その他お問い合わせは  
村公民館 (☎2111内線312) まで

# がんばった 人に

第二十三回二戸郡総合体育大会卓球競技は、六月九日浄法寺町体育館で行われ、村卓球協会(下村秀雄会長・会員十五人)の木村稔さん(南田・二十六歳)が男子個人戦で優勝しました。男子個人戦には、二十八人の強豪が出場し熱戦が展開されました。この大会で優勝したのは、村卓球協会では初めてで、選手にとっては大きな目標でもあったようです。また、同日五チームが出場して行われた男子団体でも二位になるなど、今大会での同協会の活躍が目立ちました。今回は卓球に真剣に取り組む、木村さんと下村会長にお話を伺いました。

## タイトル維持に努力

木村さんは、卓球と聞けばついつい笑顔になってしまうほどの卓球好き人間。しかし、その笑顔も白球を追い始めると、真剣なまなざしに変わります。

「今まで二回挑戦してかなわなかった小野選手(二戸市)に今回二対〇で勝てました。この人に勝って優勝したいと思って、これまで一生懸命練習してきたので、今回の優勝は本当にうれしいです」と喜びの弁。

今回の優勝に至るまでは、大変な努力をしているようですが「一週間に五日ほど練習しています。月曜日には八戸市のクラブチームに武者修業に出かけています」と苦もな

### 二戸郡の卓球大会で優勝



木村 稔さん

く笑顔で話してくれました。これからの目標を尋ねると「今のタイトルと力をできるだけ維持していきたい」とちょっと消極的ですが、後輩のこととなると「やはり全国で通用するような選手を育てたい」となかなか積極的。

「卓球は競技としてする場合は、心、技、知のバランスが必要なスポーツですが、レクリエーションとしてやるには、とても手ごろで楽しく、健康維持にも大変よい種目だと思います。私たちは毎週火

曜日と金曜日の午後八時から勤労者体育センターで練習しています。あなたも私たちと一緒に卓球を楽しみませんか」と、最後に卓球のPRを一言。

次に、今回の卓球協会の活躍について、同協会の会長であり、今大会の監督でもあった下村秀雄さんからお話を伺いました。

今大会の同協会の大活躍については「この大会での優勝は初めてです。これまで休まず練習してきた成果がでてきたものと思います」と、日ごろの練習の成果を強調。

「今後は、団体戦でも優勝できるように頑張つてほしい」と、後輩の活躍に期待を寄せていました。



下村秀雄さん

年寄りまで楽しめるスポーツです。暗いスポーツと思われるがちですが、実は明るくて楽しいスポーツです。一度体験してみれば、あなたも分かると思います」と、卓球の普及を図る卓球協会長の弁。

## 今月の顔 ⑩

村保健推進員協議会長の岩沢ヒロさん(伊保内上・49歳)を紹介します



このほど新しい保健推進員三十三人が決まりましたが、その人たちが組織する保健推

進員協議会の会長に岩沢ヒロさんが選ばれました。第二代会長の会長ですが、昭和六十二年から連続三期ということになります。

保健推進員は、健康相談の計画、健診のお手伝い、地区民からの健康相談を受け、必要に応じて保健婦に連絡するなど、村民と保健婦のパイプ役を果たしていますが、この

## 年々上昇する受診率が励み

協議会はこれらの活動の強化のため、六十一年に組織されたものです。

「今は皆さん仕事を持っているので、推進員の各種研修会や行事への参加が少ないのが残念です」と、忙しい社会にあきらめ顔。

しかし一方では「健康調査、受診の勧めなど、年々仕事が増えて大変だけれども、受診率も年々高くなっているの、苦労のしがいもある」と受診率の向上に自信満々。

また「保健推進員の卒業生の中には、ボランティアグループを作り活動したいという要望もあるので、いずれ組織したい」と福祉活動に積極的姿勢。

「高齢化社会を迎え、今後自分自身で健康管理することが大切です。保健推進員も保健婦さんと協力しながら、部落の人たちの指導にあたり、共に、自分たちも研修に参加して、知識を身に付ける必要がある」と活動の強化に取り組む。



## 若いもんの 広場

10



### 見かけより力持ちです

今回は役場臨時職員  
の山谷知子さん  
(五枚橋・21歳)を紹介  
します。

―学校卒業後の足どりは。  
伊保内高校卒業後、滝沢村に  
ある特別養護老人ホームに三年

―職場で心掛けていることは。  
おつちよこちよいなので、へ  
まをしないように気を付けてい



## インタビュー

間勤め、今年の四月にUターン  
して現在の仕事に。  
―担当している仕事は。  
産業課の林業畜産関係事務の  
お手伝いをしています。

―今の仕事について理由は。  
これまでやってきた仕事とは  
違った事務系統の仕事を勉強し  
たいと思って。(笑い)

―休みの日は何をしていますか。  
掃除、洗濯、ドライブ。通っ  
たことのない道を走るのが好き  
です。どこに着くのかという不  
安と期待で、ワクワクドキドキ  
してしまいます。(笑い)  
―今してみたいことは。  
したいことがあり過ぎて、特  
定できないでいます。

―趣味、特技は。  
山に行つて木イチゴを摘んで  
ジャムを作り大好評。今、生け  
花を習い始めました。とつても  
楽しいです。

―理想の男性と結婚は。  
自分の考えをしつかり持った  
人。結婚は人間としての魅力を  
身に付けてから。

―将来のあなたは。  
妻、母、女の三役をうまく成  
し遂げられる人間でありたい。  
―自己分析してください。  
おつちよこちよいで、のんき  
なんです。(笑い)

―これから村に期待するもの。  
豊かな自然を残してほしい。  
―最後にあなたのPR。  
見かけより力持ちです。

―次号はどなたを紹介してくだ  
さいますか。  
道地の大石良子さんです。

## ワンポイント クッキング



村栄養士

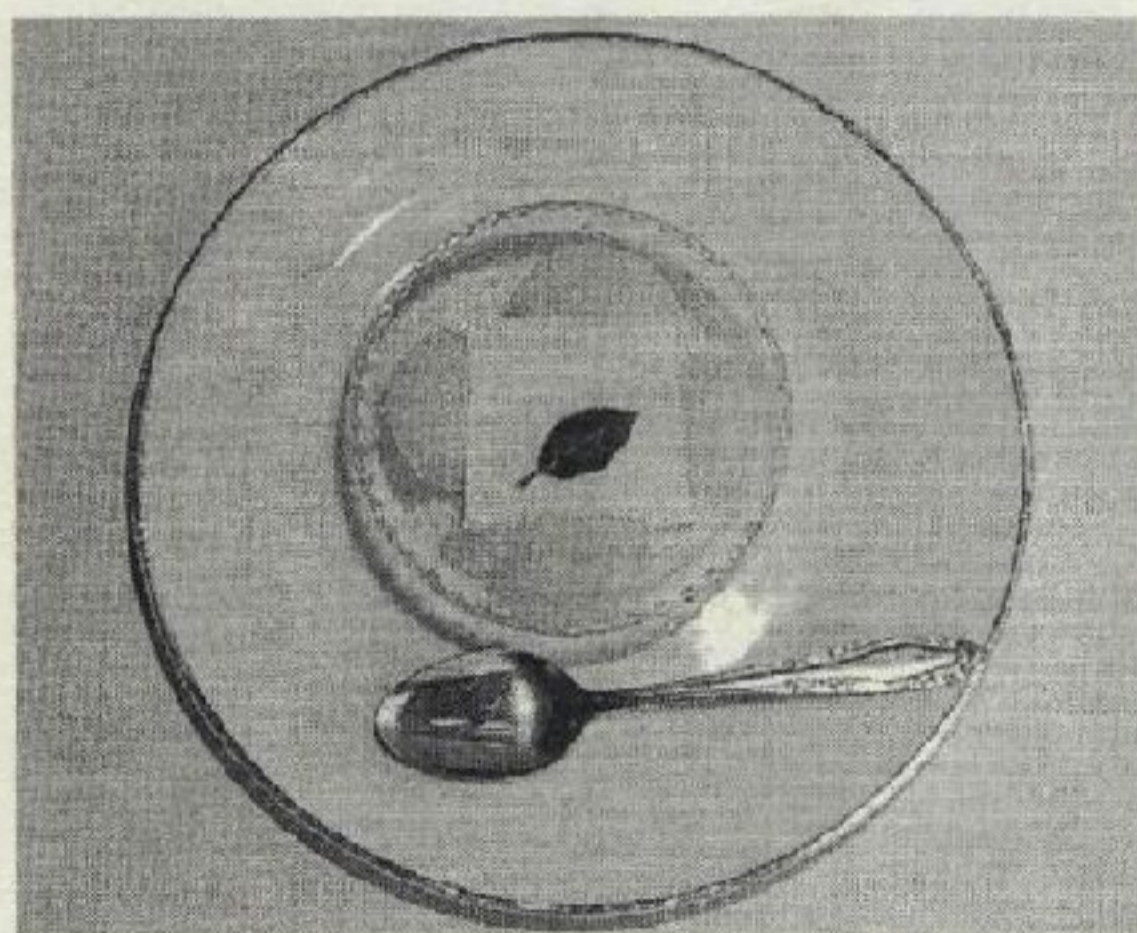


保育所の先生方も「ミ  
ルクゼリー」に挑戦

「ミルクゼリー」  
夏は暑く、どうしても食欲が  
低下しがちです。

今月は牛乳を使った、口あた  
りのよい冷たいおやつを紹介し  
ます。

子どもにも簡単に作れます。  
子どもにも食べることの大切さ、  
作ることの楽しさを言葉だけで  
なく、からだをとおして知って  
もらうために、お手伝いさせ、  
楽しく作って、おいしく食べま  
しょう。  
(作り方)



材料 (4人分)

- 寒天…½本
- 水…1カップ
- 砂糖…50グラム
- 牛乳…1カップ
- 果物…適量

- ①寒天は十分つかみ洗いをして  
水気をしぼり、分量の水につ  
けて約一時間おきます。
- ②寒天を火にかけて煮とかし、  
完全にとけたら砂糖と牛乳と  
を加えてよく混ぜ、火からお  
ろして冷まします。
- ③器を水でぬらし、寒天液をこ  
しながら注ぎ、冷やし固めま  
す。
- ④好みの果物をのせてどうぞ。  
また、砂糖と水とを合わせて  
シロップを作り冷やして、ゼ  
リーに注いでもおいしいです。

# 健康維持と商品の価値を高めるハマナスの花びら



ハマナスの花びらの採取作業

## 甘茶・ハマナス

＊

ハマナスの花が咲き乱れ、その香りが村中を包みこんでいます。そんな中、平成二年度に仕込んだハーブリキュール・ハマナスに、ハマナスの花びらを加えて商品価値を高めようと、今その摘み取り作業が盛んに行われています。またハマナスの花びらには、いろいろな効能があるようです。今回はこのハマナスの花に焦点を当て紹介します。

## ハマナスの花びらの採取始まる

ハーブリキュール・ハマナスの製造にあたって、平成二年度に仕込んである製品にハマナス

の花びらを添加して、商品価値と薬効を高めるための、花びらの採取が始まりました。

集められた花びらは、冷蔵庫に保管され、七月上旬にキッコーマンの製造部に送られること

になっています。

## 健康保持のための上手な使い方

ハマナスの花びらは、いろいろな使い方がありますが、箇条書きにしてお知らせします。

①花びらを陰干し、または遠赤外線乾燥させて保管しておき、お茶としてハーブ（香りと薬効）をお楽しみください。漢方学的には、便秘に最高のものと言われています。

便秘、整腸作用には、花びら一枚から三枚を白湯に入れ、一日三回から五回召し上がるということです。

②花びらを冷凍保存しておき紅茶に一枚から二枚程度入れてラップなどでふたをして、二分から三分おいてから召し上がると、素晴らしいハーブが楽しめる、一石二鳥の効果がありません。

また、お風呂に四枚から八枚浮かべて入り、これが続けると神経痛、リュウマチに効果があるといわれ、北欧では古くから行われています。

※甘茶を布袋に入れたものをお風呂に入れても、これと同じ効果がある外、熟睡できますのでお試しください。

なお、冷蔵庫に入れて保存す

るとき、ビニール製ストック用小袋に入れておけば、使いやすく便利です。

③ハマナスは、春五月から秋十月まで花が咲き続けますので、毎日花を摘んで小さなかごに少し入れてお部屋に置くだけで精神を和らげてくれるので、ヒステリーなどの治療にも役立ちます。アロマテラピー（芳香療法）とアロマコロジー（芳香心理学）と言って、住居など生活空間にこれらの花をとり入れることによって、快適な生活や健康的な社会をつくりだす時代になっています。

## 科学的に証明された効果

ハマナスの花びらには、ネロールなど数種類の香りの元となる成分のほか、ゲラニオールという結晶性のタンニンが含まれ、炎症を起こした粘膜のたんぱく質と結合して、体の一部を収れんさせて（痛みや、腐敗を防ぐ働き）下痢を止めたり、痛みを鎮静させる作用があります。

また、一方ではムロチフロリンAという成分が含まれており、少量で緩下作用（おだやかな下痢の働き）を起こします。同時に末しょう血管の拡張により、利尿（尿の出を良くする）に顕著な効能も認められています。

張により、利尿（尿の出を良くする）に顕著な効能も認められています。



ハマナスの花も入ったハーブリキュールハマナス

が共存すること、一つの矛盾を感じますが、漢方薬の五苓散は両方の効果を適宜現わす自然の配慮であると思われま

イギリスの生化学者マルグリットモーリーによれば、若返りに効果があり、特に女性には効果があると述べています。

一九七二年ソビエトの実験でも肝臓強化、胆汁の分泌量が増え、胆汁の主要な有機成分の量も増加することが報告されており、中国の学会でも同様の発表がありました。

なお、中国古来の生薬学書には、益肝胆の高揚がこれと同じように書かれており、現代科学がこれを実証している形になっています。

# 駐在所ホットライン

## ◆警察官採用試験(再)

「君の夢は何？」

夢のない人生なんて・・・」

いよいよ警察官B(高校卒など、四年制大卒以外の方)の募集活動が開始されます。

・受付期間は

八月二十六日(月)から

九月十三日(金)まで

・一次試験日は

十月六日(日)

・試験地は

盛岡市・二戸市・久慈市など、県内八カ所です。

採用試験についてのお問い合わせは駐在所。またはフリーダイヤルの電話案内

〇一〇一〇一〇四〇三四

をご利用ください。

## ◆夏の二大運動スタート

・ストップ・ザ無謀運転

県民運動

・夏の防犯運動

七月二十一日(日)から

八月二十日(火)まで

の一カ月間

夏は暑さのせいで気がゆるみがち。気を引き締め、事件・事故に遭わないよう注意しましょう。

◆道路が泣いています……

ほくらが育つ環境を

(少年非行防止標語から)

## ◆原付・小特免許試験の日程

九月三日(火) (八月二十七日から二十九日まで受け付け)

※八月は二戸署では、実施されません。

## ◆編集後記

「カシオペア」の響き、いいですね。「星座の顔」とも言うべき、星座の中で一番明るいα星は、九戸村の位置にあります。二百年、四百年。今年は何か

が起きそう・・・ (川・邦)

「考えて」

## 事故に遭ったら国保に届け出を

交通事故など第三者から傷害を受けてお医者さんにかかった場合でも、国保を使って治療を受けることができます。

○届け出をすること

交通事故に遭ったらすぐに警察に届けると同時に、国保担当窓口にも届け出をしなければなりません。届けがないまま診療を受けようとした場合、国保ではかかれません。

○医療費は加害者が負担

交通事故など第三者から傷害を受けた場合、その医療費は被害者に過失のない限り、加害者が全額負担するのが原則となります。

したがって、保険診療した場合でも、加害者が負担すべき医療費を、国保が一時立て替えて支払うだけで、後で国保がその医療費を被害者に代わって、加害者に請求することになります。

○届け出に必要な書類

保険証、印鑑、事故証明書

○示談は慎重に

加害者と被害者の話し合いがついて、示談成立以後は、加害者に請求できなくなる場合がありますので、示談は慎重にお願いします。

## 村長の随想録

伊保内昭一

このごろ、感動したことが二つあります。

一つは、六月中旬に盛岡に出張した時ですが、昼食のためにある食堂に入りましたら、コックさんのような白い帽子と前かけを身につけた小さな男の子が、すぐお茶を出してくれました。食堂は昼食時なので客が次から次へと出入りしていましたが、客が帰るとさっと後片付けをし、テーブルをふいて新しい灰皿を置き、客がまた来るとすぐにお茶を出すなど、一人てか

いがいしく働いておりました。お母さんは、奥の調理場で注文の料理をせっせと作っておりました。その子が注文のざるそばを持って来たので、年を聞いたら「小学校三年生です」と明るい笑顔で答え、お母さんは「この子は暇があると、いつも自分から進んで店の手伝いをしてくれます」と話しておりました。

このような親の手伝いは、封建時代的な酷使とか児童福祉上の問題点などでなく、反対に親がどんなに多忙でも、他人ごと

## 最近感動した「親孝行と謙虚な心」

のようにブラブラ遊び回っている子供たちに比べて立派なことであると思ひ深く感動しました。

次に感動したのは、ある小さな月刊紙の記事によると、日本と長い間戦争をして大きな被害を受けた中国の蔣介石

総統は、日本の敗戦直後に「以德報怨」と全国に布告し、連合国の日本分割占領阻止、二百万人以上の日本人の早期祖国送還、対日賠償請求権の放棄などの対日政策をもって日本

の繁栄を可能としたが、日本の要人がその対日寛大措置に感謝したのに対し、「私は若い時に日本に留学し、また亡命しましたが、その日本の愛国者や志士から「怨に報いるに徳を以ってせよ」というのが日本の真の武士道の心であると教えられた。私にお礼をしないで、

日本の先輩の墓にお礼をしてほしい」と語ったことです。

今のある日本人のように謙虚な心が無く、高慢で少しの恩を売りつける卑しい根性とは、天地雲泥の差です。

今のある日本人のように謙虚な心が無く、高慢で少しの恩を売りつける卑しい根性とは、天地雲泥の差です。

# 九戸村史編さん室

56

文編さん事務 古館保男

## 《九戸政實没後四百年目》

### 九戸政實を顧みる(その1)

九戸政實は、九戸の地を領した南部九戸家の第二十四代となる最後の領主であり、そして中世末期の中央軍に果敢に抵抗して果てた武將でもあった。

天文五年(一五三六)に、二十三代右京信仲の長子として生誕、以来、幼少より修めた文武の道と九戸家の実力の上に己の大望を宿して、三十四歳までを九戸の地で経たした。

永禄十二年(一五六九)の鹿角奪回戦の功で二戸内数邑を加封された政實は、まもなくその地宮野に移って九戸城を構える。そのころの九戸家は南部宗家をしのぐほどの実力をもつように

今回から十月号まで村の生んだ英雄九戸政實について連載します

ので、これまでの「民俗」は中断させていただきます。

なっていたといわれ、とうとう 日で、享年五十六歳の九戸左近

宗家世継ぎ問題で宗家とのあつ 将監政實だった。

れきが表面化、ついに秀吉に差し向けられた中央大軍勢を受けて戦うこととなる。

天正十九年(一五九一)秋、

中央軍と宗家方近藩軍に囲まれた九戸城の政實は、城の地の利を得て十倍を超す相手と善戦する。

しかし、相手の陰謀でついに

九戸城も落城、城を焼かれて捕われの身となった政實は、七人の家臣とともに、遠く三ノ迫(宮城県栗駒町)の地へ連行され斬首された。

ときは天正十九年秋九月二十



## 家紋

・政實がよく用いたとされる

「九曜紋」



九 曜

「曜」は、光り輝くという意をもち日月星辰すべてを含めていう。

「九曜」とは、九曜星の略で日月木火土金水の七曜星に羅喉(らごう)、計都(けつ)の二星を加えたもの。

## 「家紋大図鑑」(秋田書店)による

中央の大円を月とし、月星紋とよぶこともある。

・九戸家でも用いたとされる

「武田菱」



武 田 菱

菱紋をはじめ用いたのは清和源氏義光の裔の武田氏である。それはヒシ餅を四等分したものとい

う「割り菱」で、武田一族の代表家紋。故に、一般には「武田菱」とも

いう。南部氏も同族である。

・「花菱」も



花 菱

割り菱の四片形を花卉のように変えたもの。

黒沢老眼子

村人のひらきし花の俳句会

きつつきの音したりけり大桜

神田こくし

ケーブルカー触るるばかりに

朴の花

みどり子の眠り笑ひや夏蒲團

紫陽花や明治の館雨しとど

冬部 雪女

春蟬の声に心を遊ばせて

紫陽花の咲き初む色のあわあわと

# むら の 文 芸

第37回くのへ俳句会

鉄棒の童ふんばる夏の雲

古館やすお

集落を遠くに置きし夏田かな

山田む集落五軒春の蟬

紫陽花の誇り咲きたる庭をもち

松沢 暉仙

すやすやと眠りし孫や夏ふとん

桐の花盛りや岳へ続く道

白樺の新樹輝く遊歩道

中野 凌翠

微風の肌に囁く初夏の朝

夏掛をそつと柔らに病む母へ  
紫陽花のうすむらさきに雲白し



梅雨どきの庭を飾るアジサイ

高島ふみ女

樹間より海ちらちらと木下闇

なぎさには浜昼顔の閉じしまま

苗売りも鮮魚の市も活気づき

野田 華風

春灯の一つを残す守衛室

事務室の昼を灯して梅雨に入る

釣忍岳の微風招きけり

中野 硯水

雨止みて風渡りけり花菖蒲

梅雨去りて菜園畑をひと廻り

牧牛の長きよだれや夏の雲

館村 青村

夏雲や分水嶺は県境

にぎやかに火の山開く湯の香かな

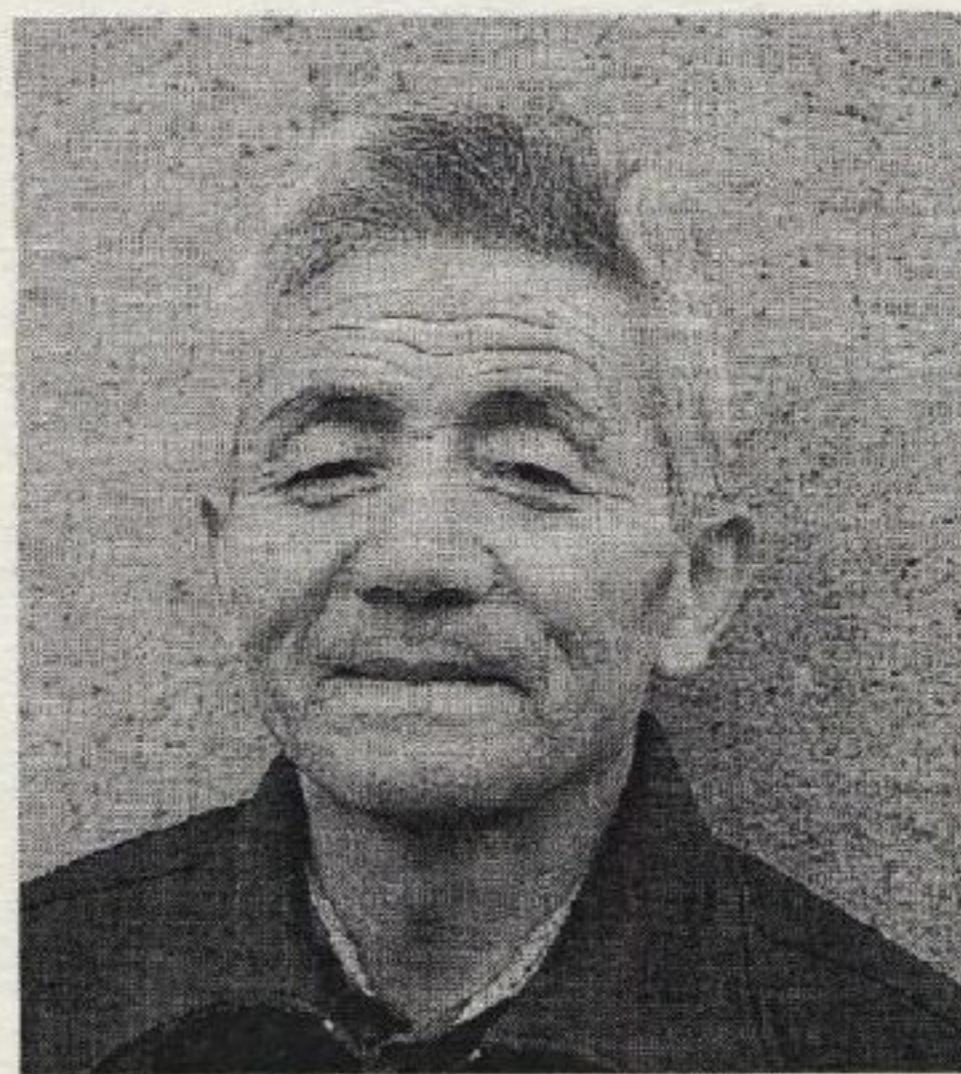
負将の館跡うごく青嵐

# 健康づくり体験発表(要旨) (3)

三年半前に胃の集団検診でいつかかり、精密検査を受けたところ、悪性だといわれ、入院して手術しました。手術後は胃が小さくなったので、食べ過ぎに

昔、私の家の近くに河野善右エ門という人がいました。私は昭和二十年八月末ごろ戦争から帰ってきましたが、その時河野さんは脳卒中でつえをついて歩

## 私の健康法



小井田與八郎 (田代・69歳)

注意しながら、一日六回以上に分けて少しずつ食べています。こんなことがありながら、回りの人からは血色がいいと言われることもあります。そこで今私が健康のためにどんなことをしているのか、お話しします。

いていましたが、「玄米食で健康をとりもどした」と、教えてくれました。しかし、その当時私は若かったし、食糧難の時代に白米を腹いっぱい食べることが自慢でもあったことから、それを実行しようと思いませんでした。

高年齢になってくれば、生命力が減退します。これを補うのはごま、大豆、玄米、くるみなど生命力のある食べ物です。私たちの身近なところに、健康のもとになるものがあるという、河野さんの教えを実践して、健康を維持したいと思います。

た。

今まで自分なりにいろいろな農業を勉強してきましたが、有機農業が人間の生存のために大事だと思っています。

現在、岩手県の有機農業研究会に所属していますが、その仲間から玄米食を勧められました。それは今から四十数年前に、河野さんから教えられたものと同じでした。それで玄米食を始め、今では家族全員が玄米を食べています。

玄米を食べているうちに、家内の便秘がうそのようによくなり、盛岡の孫たちも風邪をひきにくくなりました。

玄米を食べているうちに、家内の便秘がうそのようによくなり、盛岡の孫たちも風邪をひきにくくなりました。

### 保健推進員をお知らせします。

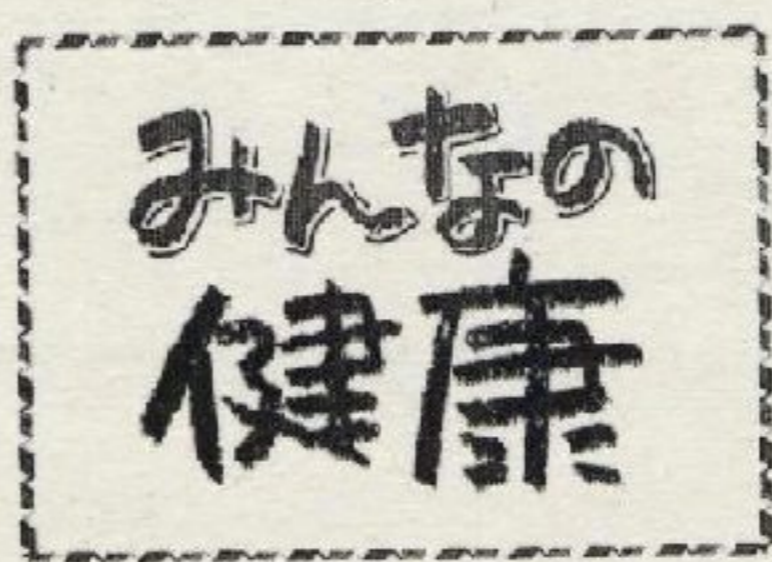
行政区名	氏名
瀬月内	上平和子
宇堂口	中村勝美
泥ノ木	山下ミヨ
平内	日影恵子
妻ノ神	福田アキ
戸田上	西山マキ
戸田下	皆川ヒメ
戸田館ノ下	柳澤クミ
山根	倉口キミ
荒谷	上屋敷一枝
二ツ家	証切沢キヨ
鹿島	三春礼子
伊保内上	岩澤ヒロ
伊保内下	桜庭ヤス
川向	桂川祥子
〃	渡ツヤ
南田	高岡チエ子
〃	高橋ツマ
小倉	栗谷川キエ
長興寺上	下川原ひさ子
長興寺下	泉田静子
大向	久保アキエ
五枚橋	小野寺加代子
荒田	銚子ハエエ
雪屋	大崎ハツノ
田代	上柿幸子
柿ノ木	秋元タケ
江刺家一	小枝ナツエ
江刺家二	上宿貞子
道地	小田沢梅子
丸木橋	小井田チエ
山屋	南キミ
細屋	大崎マサエ

## アルコールと健康

アルコールは昔から「百薬の長」といわれてきましたが、近年のアルコール消費量の増大に伴い、肝硬変やアルコール依存症も増加の傾向にあります。

アルコールのよい飲み方10カ条

- ① 楽しく飲もう
- ② ゆっくり飲もう
- ③ 食べながら飲もう
- ④ 自分の適量にとどめよう
- ⑤ 週に二日は「休肝日」
- ⑥ 人に酒の無理強いはやめよう
- ⑦ 薬と一緒に飲まない



睡眠薬、高血圧、糖尿病の薬などは、その作用が増強され、重篤な作用を引き起こすことがあります。



強いアルコール飲料は、肝臓、すい臓の敵。また、口腔ガン、食道ガンの発生が多くなることも知られています。

- ⑧ 強いアルコール飲料はうすめて飲もう
- ⑨ 肝臓などの定期検査を受けよう

多くても日本酒なら百八十割りから二百六十割り(一合から二合)、ビールなら大瓶で一本から二本、ウイスキーならダブル一杯から二杯以内。

年に一回は肝機能検査を。この検査は、村が実施する基本健診の中にも含まれています。また、昨年からのr・GTPの検査項目も加え、アルコールによる肝機能障害か、判断できるようにになりました。四十歳以上の方に、基本健診をおすすめします。

⑩ 「丈夫で長持ち」を心掛けて楽しみましょう。



### 車の不正改造は絶対にやめよう

「目立ちたいから、荷物をもっと積みたいから」そんな自分勝手な理由で車を改造してしまう人はいませんか。不正改造車は交通事故や公害につながる「迷惑で危険な行為」です。

交通安全を守るためにも、地球の環境を守るためにも、車の不正改造はやめましょう。

運輸省は7月31日まで全国的に「不正改造車排除運動」を実施します。

この期間中、不正改造車の街頭検査、不正改造防止についてのユーザーへの指導アドバイスなどを行うことになっています。詳しくは、岩手陸運支局整備課(☎0196③2912)にお尋ねください。

### 人権相談所が開設されます

次のようなことでお悩みの方は、お気軽にご相談ください。

■家族間によるもの

## お告知らせ

夫婦のいざこざ、遺産相続など

■近隣関係によるもの

境界の争い、近所の悪臭、騒音公害など

■学校・職場内のもの

いじめ問題など

このほか登記、借地、借家に関する問題、その他の心配ごとについても相談に応じます。

▽日 時：7月31日 午前10時から午後3時

▽場 所：村山村開発センター

▽相談員：村の人権擁護委員、法務局二戸支局職員

相談は無料で秘密は守られます。詳しくは、役場住民福祉課(☎②2111内線142)にお尋ねください。

### 我が家の自慢料理を募集中

いわて健康づくり推進県民大会実行委員会では、「健康づくりは我が家の食卓」からをテーマに、次のとおり作品を募集しています。

・募集内容：①我が家の自慢(おすすめ)料理②親と子でできる楽しい料理③お母さんの手作

### 障害者年金を受給する要件は

障害基礎年金は、次の要件を満たしている場合、受給資格が得られます。

- ①国民年金の被保険者期間中(20歳から60歳未満)に初診日がある病気、けがで障害者になったときに支給されます。また、60歳以上65歳未満で国内在住中に初診日がある病気、けがで障害者になったとき支給されます。ただし、既に年金を受給している人は除かれます。
- ②保険料納付済期間と保険料免除期間を合算して、3分の2以上であることが必要です。
- ③障害の程度が国民年金法施行令で定める1級または2級に該当しなければなりません。

詳しくは住民福祉課国民年金係(☎②2111内線145)にお尋ねください。

りおやつ

・締め切り：7月31日

詳しくは、役場保健衛生課(☎②2111内線123)にお尋ねください。

## 村税・年金の納期

7月31日までに

固定資産税	第2期
国民健康保険税	第4期
国民年金保険料	7月分

を納付しましょう。

納め忘れていた村税と年金は、早めに納付してください。

## 心配ごと相談

(担当民生委員)

- 7月9日(火)
  - ▷人権関係…中村 成喜さん
  - ▷生活一般…屋形場仁三郎さん
- 7月23日(火)
  - ▷生活一般…安達幸治郎さん
  - ▷生活一般…立波 功吉さん

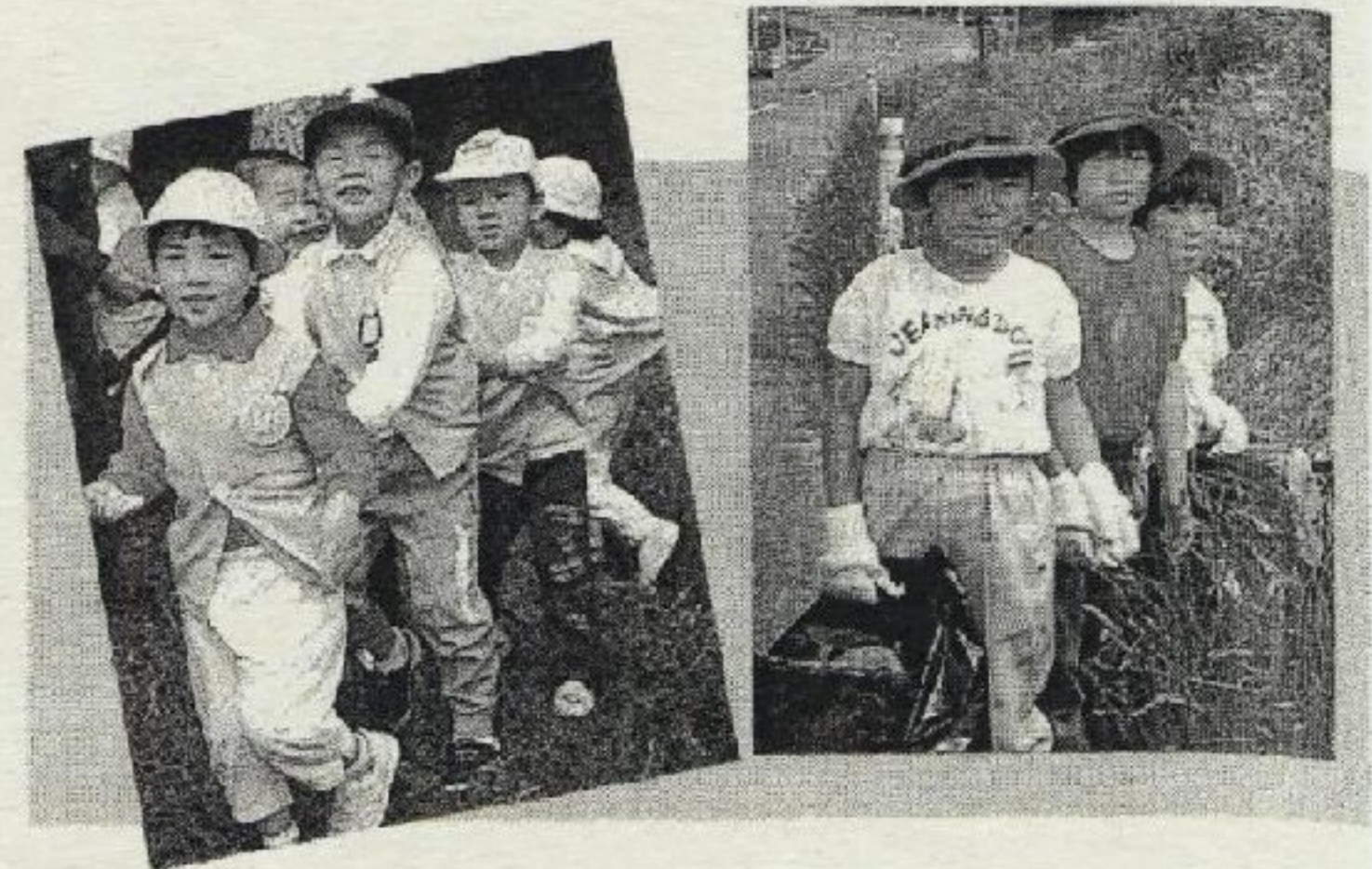
○時間 午後1時30分～3時30分

○場所 役場2階第1会議室

※相談ご希望の方は、当日直接会場へおいでください。個人の秘密は守られます。

# シルバーシート<sup>39</sup>

シルバー・シートとは電車やバスなどのお年寄り優先の座席のことです。



## 健康保持料理を学ぶ

### 第2回高齢者教室



料理を楽しむ受講生

村教育委員会主催の第二回高齢者教室は、六月十一日から十三日までの三日間、戸田地区、伊保内地区、江刺家地区の順に開催されました。

「栄養の正しい考え方」をテーマに、健康を保つための栄養摂取方法の正しい知識と実際の料理方法を学びました。

お年寄りたちは、軽米農業改良普及所の大久保津江子さんの指導を受けて、簡単にカルシウム豊富なサケずし、菊花豆腐、梅シソ春揚げ、和風サラダを料理。昼はこの料理をみんなで味わいました。

## 交通災害共済に 加入しましょう

交通災害共済の申し込みが始まっています。掛け金は1人400円で、共済期間は平成3年8月1日から4年7月31日までです。申し込みの受け付けは、各行政連絡員(班長)、役場総務課で行っています。不慮の事故に備えて、家族そろって加入しましょう。見舞金の支給内容は下のとおりです。詳しくは、役場総務課(☎42-2111内線168)へ。

### 見舞金の支給内容

交通災害の程度	共済見舞金
死亡または一級の身体障害	1,000,000円
入院 1日につき	1,500円
実通院 1日につき	1,000円
ギブス固定期間 1日につき (入院日及び実通院日との 重複日除く)	500円

## 介護者教室の 受講生を募集

村デイサービスセンターでは、次のとおり家族介護者教室の受講生を募集しています。

講生を募集しています。

▼期間：平成3年7月から4年3月まで、毎月第4水曜日、午前10時から午後3時まで  
▼教室の内容：7月身回りの世話、8月身近な介護用品、9月寝たきりにならないために、10月身の回りの世話、老人食の作り方、11月他施設訪問、12月在宅ケアサービス、1月在宅ケアサービス、2月身の回りのお世話、3月寝たきりにならないために  
▼募集人員：各教室とも20人  
▼申し込み：自分の受講したい教室の行われる月の20日までに、村デイサービスセンターへ  
▼その他：食事代、材料費は実費を徴収  
詳しくは村デイサービスセンター(☎42-4141)まで。

## 役場2階の課の 配置換わります

役場2階の建設課と産業課が入れ換わり、次のような配置になりましたのでお知らせします。

2階の課の配置図	
出納室	農業委員会 税務課
フロアー	産業課
	建設課 水道事業所
	住民福祉課

## 7月のごみ収集日

収集区域	燃えるごみ	燃えないごみ
瀬月内～山根	(水曜日) 3.10.17.24.31	(第1・3・5月曜日) 1.15.29
荒谷～ 伊保内上・川向	(木曜日) 4.11.18.25	(第1・3・5火曜日) 2.16.30
伊保内下～ 長興寺下	(金曜日) 5.12.19.26	(第2・4月曜日) 8.22
大向・五枚橋・荒田 雪屋・江刺家	(土曜日) 6.13.20.27	(第2・4火曜日) 9.23

必ず指定日に出しましょう(朝8時まで)

## 伊保内病院の休診日

伊保内病院は7月から次のとおり休診しますのでご注意ください。

- 第1・3土曜日 外科
- 第2・4土曜日 内科

## 定期健康相談

(午前9時30分～正午)

- 6日(土)・・・老人福祉センター 保健センター
- 20日(土)・・・細屋ふれあいセンター ふるさとセンター



# わが家の 人気者

柳下 龍太くん(2歳2カ月)

戸田下/柳下 正志さん 由美子さん 夫妻・長男

近所のお兄さん、お姉さんと山に登ったり、砂遊びをしたりして遊ぶ、元気で優しい男の子。将来は「だれにでも優しくできる明るい子になってほしいです」とお母さん。

## 九戸村ビデオ広報 みんなの広場

### ■7月の放映番組の紹介■

次の番組が20分テープに編集・収録されています。役場2階の村民室に用意していますので、お気軽にご覧ください。

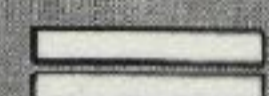
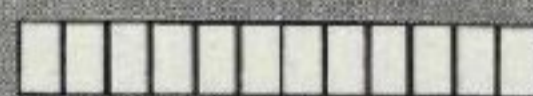
(この番組のテープ貸し出しや録画も行っています)

#### ●ビデオデスク

折爪荘ふれあい大運動会

#### ●わが家の人気者

柳下 龍太くん



- ▽生まれたお子さん3人  
(5月)内は生まれた日
- 山根 荒谷 実樹 (5月)
- 宇堂口 山本 あゆみ 福治 長女(13日)
- 江刺上 向川 雄祐 正一 長女(15日)
- 明 二男(29日)
- ▽亡くなられた方4人  
(5月)内は亡くなられた日
- 宇堂口 中村 功



### 献血にご協力ください

移動献血車「まごころ」号が下記の日程で来村します。みなさんのご協力をお願いします。

○とき 7月16日(火)

- ①午前10時～11時30分…保健センター
- ②正午～午後1時…阿部悦三商店第2工場
- ③午後1時～午後3時…伊保内高校

7月の土曜閉庁日  
13日・27日

### 村の人口の動き

平成3年5月31日現在  
( )内は前月比

人口総数	8,188人 (-4人)
男	4,029人 (-4人)
女	4,159人 (±0人)
世帯数	2,163世帯 (+1)

5月の( )出生3人 ( )死亡3人  
異動届( )転入10人 ( )転出14人

村の面積—133.93平方メートル(東京ドーム球場の約2,800倍の広さ)

- (6月)
- 荒田 脇澤 酉藏 75歳(16日)
- 荒田 番屋 仁三郎 81歳(31日)
- 戸田下 東井 トキ 53歳(4日)
- 折爪荘夏祭り  
○とき 8月1日 午後6時  
○ところ 折爪荘  
・盆踊り  
・花火  
(花火士による打ち上げ花火)

## 行政区別飲酒運転絶滅 コンクールを実施中

1月1日～12月31日

村の交通死亡事故ゼロ日数 162日 6月20日現在

### 村内の交通事故(5月末)

- ( )内は1月からの累計
- ◇人身事故 1件(4件)
  - ◇物損事故 1件(17件)
  - 死者0人(1人)
  - 傷者1人(4人)
- ▶2年1年間の交通事故◀
- ◇人身事故 11件
  - ◇物損事故 51件
  - 死者1人●傷者11人

### 飲酒運転検挙者(5月末)

- 数字はすべて1月からの累計
- ( )内は村外で検挙された数
- |       |        |
|-------|--------|
| 戸田地区  | 3人(1人) |
| 伊保内地区 | 1人(0人) |
| 江刺家地区 | 1人(1人) |
| 合計    | 5人(2人) |
- ▶2年1年間の飲酒運転検挙者の合計 4人(2人)